



## クリスマス会

私たちは、研究留学で2012年9月にデンマークにやって参りました。今回初めてデンマーク日本人会のイベントに参加させて頂きました。伝統的な温かいグリュックやエーブルスキーバーを味わい、クリスマス飾りを作る体験を通して、日本とは違うデンマークでのクリスマスをいち早く感じることができました。また、Julemandが子供たちにプレゼントをあげる姿を見て、こちらも幸せな気分になりました。異国の地に来て、なかなか人と知り合う機会が無くわからないことが多いなかで、このような会を通じて色々な方々と話し、つながりを持てたことがとてもうれしかったです。やはり、同じ日本人であるということが、どんなに安心し共感できる存在であるかをしみじみと感じました。最後に、このような素晴らしい会を企画運営をされた皆様に感謝申し上げます。また、来年のイベントにも是非参加をしたいと思っております。今後とも宜しくお願い申し上げます。

新藤恵一郎、悠子

クリスマス会に初めてヘルパーとして参加しました。ヘルパーと言うと、慣れている人ようですが、私は会員としてもこれが初参加で、事前準備はすべてベテラン理事の方々にお任せ、プログラムさえ知らずに当日を迎えました。とりあえず受付開始一時間前に会場入りし、まず会場作りのお手伝いをしました。椅子と机を運ぶ人、テーブルクロスを敷く人、バザーの準備、クリスマスデコレーションの準備、経験者の適切な指導で、皆テキパキと能率的に働いて、みるみるうちに準備完了！その間台所からは90人分のエーブルスキーヴァーとグリュックの準備で、ただ事でない熱気が出ていました。そしていよいよ受付開始。クリスマス会スタート！佐野大使のお言葉、会長の挨拶、そして、ろうそくデコレーション！材料を確保したら作成、さすがに年季が入ったデンマーク人の作品は素敵ですね！でも生け花の国日本から来た会員たちも負けていません、瞬間にお花屋さんで売れるぞ~という飾りが会場のあちこちに出現。自家製のとびきり美味しいグリュックと完璧なタイミングで温められたエーブルスキーヴァーも運ばれてきて、お味見にお喋りに皆さ

ん忙しそうです！さて暫く和気あいあいと楽しむと「サンタさん呼び起こすために輪になって踊り歌いましょう！」という会長の声、全員で手を繋ぎ長い輪を作り会場中を元気に踊り回ったおかげでサンタさん登場。この瞬間がクリスマス会のクライマックス。子供達はプレゼントをサンタさんから手渡されて本当に嬉しそう！幸せなひと時です。最後にくじ引きの当選者発表。そして「そろそろお時間です。。。。」ということで後片付け開始。全員が協力してあっという間に元通り。その早さには驚きました。一つ私の感想、何とか「寄せ鍋」のテクニクが決めて手のクリスマス会だったと思います。鍋は下ごしらえが大変、でも具がバッチリ整ったら、後は順番に鍋にいれて、味わい楽しむのみ！鍋を囲むみんなが料理に参加O.K.！さすが日本人会の皆様楽しみ方が上手なわけです。冬の鍋料理日本の伝統ですものね!？裏で表で大活躍のベテラン理事の方々、素敵なイベントをありがとうございます。そして会員の皆様、次回も美味しい寄せ鍋の会?あつ違った！楽しいクリスマス会にご一緒できたらいいですね！

美智子Winslow

## お餅つき

今年も1月の新年お餅つき会に参加いたしました。今回は初めてヘルパーとして、今までとは違う目線で感じたお餅つき会の感想です。

まずこのお餅つき大会は理事の方々の入念な事前の準備で成り立っています。まず数日前からのもち米の調達、お弁当、飲み物の手配や道具の運搬準備から始まり、当日も設営、バザーの準備、そして臼のセッティング、お米を蒸して、ついたあとの成形、などなど。息のあったコンビのお餅つきが華やかに始まると、つく方も見てる私達も気分が高揚してきます。杵はデンマークでの手作り、杵も円柱型、直方体、子供用のミニサイズ、と色々。臼は直前までお湯を張って暖めておくとのこと。しかも何度もお湯を替えて！デンマークであのぺったん、ぺったんの音とともつきたてのお餅がいただけるのはこういう会員の方々の知恵と体張ってのご協力の賜物です。

台所部隊がお餅を丸めて下さ

り、みたらし、磯辺もち、あんころもちを堪能しました。買い物ブギの登場や、箸つまみ競争、懐かしい福笑い、くじ引きなど盛り沢山。最近では日本に住んでいてもここまで「純和風新年の迎え方」はないのでは？和子会長の司会も快調、全てがスムーズに進行していきました。一緒にお手伝いできた私もとっても心地よい一日でした。理事の皆さんの強力なチームワークのお陰で今年の日本人会も素晴らしいスタートが切れたのでは？皆様本当にお疲れ様ーごちそう様でした。

Petersen 沢田由希子

1月恒例のお楽しみ、餅つき大会に日本人会の多くの会員の皆さんが集まりました。会場となったヘレロップ教会は100人以上が着席できる大きな会場で、ゲームや余興をやるスペースも充分、餅つき大会にはうってつけの場所でした。

参加者はまず美味しいお弁当に舌鼓を打ち、まるで日本にいるかのような錯覚に。皆の気分が高揚したところでいよいよ餅つきの始まりです。大人も子供も列をなして体験しました。その後は昔ながらのゲームやくじ引きで盛り上がりました。ただ舞台などがなかったのを見えにくいのもありました。また全員が何かしらの形で参加できるような、会場全体を使ったようなゲームもあるといいかもしれませんね。会終了後、テーブルや椅子の片付けが始まりましたが、司会の方から指示があればもっとスムーズにできたかなと思いました。それにしても司会の御二人は余興に進行に、素晴らしい活躍だったと思います！

Lars Petersen



## シニアの会

2012年度後半は10月と12月に会を持ちました。10月はCharlottenlundにある日本料理店で母国語が日本語ではない外国人に日本語を教える専門家でいらっしゃる東海大学の谷口先生をお招きしました。日本語に関する話を面白く分かりやすく書いて短時間でお願いますという難しい注文をつけたにも関わらず、快く承諾いただいて、当日は時間が足りないほど盛り上がり、第2回が待たれるような中身の濃いお話しをしてくださいました。谷口先生、当紙上にて再度お礼を申し上げます。

2012年最後の会の12月の会場は昨年皆が舌つづみを打ったレストランでした。今回は都合が悪い人が多く残念ながら出席者が20人を切りましたが、それでもいつものように、ご馳走を味わう口とお喋りをする口は別物だという証拠を、皆さん堂々とお披露して賑やかな会を持ちました。プレゼントをサイコロで獲得するゲームにもいつしか熱が入り、シニアの年季の入ったゲームを楽しむ雰囲気作りのうまさに感嘆しました。

少しづつお客様がいらして、シニア会員+ゲストの数が増え、これからも参加者が楽しみながら地道にシニアの会が発展すればよいと願っています。

マイヤー和子



## キノコ狩りの感想文



日本からコペンハーゲンに越して来て9ヶ月、日本人会の催しに参加したのはこれが2回目です。きのこの魅力もさることながら、初秋の森を歩いてみたいというのが主な参加理由でした。

訪れたHareskovの森はS-tog駅のホームから直結、市内からのアクセスが良く、しかも自然も満喫できるという、とても素敵な場所です。キノコ狩りには老若男女、日本人もデンマーク人も合わせて 4、50人が参加し、なんとも楽しい雰囲気です(^-\*)。

大野さんから毒キノコの説明を受け、それぞれ森に散らばってキノコを集め、最後に食用を選別してもらいました。最初は探し方さえわからなかったけれど慣れてくると茶色の落ち葉の中にいろいろなキノコが見えて来ます。赤くて可愛いキノコは残念ながら食べられません(>\_<)。

夢中でキノコを集めた後はお菓子を食べながら回りの人とお喋りタイム(。\_)。森林浴を楽しみながらいろいろな人との出会いができてとても楽しかったです。

Mutsuko Hasegawa



## 青年団の2012年活動報告と2013年の予定

2012年は色々イベントや食事会がたくさんありましたので、日本人会の青年団のグループのメンバーにはおもしろい年でした。メンバーの数が増え、最近日本人ではないメンバーもたくさん参加してくれたので、新しい友情が芽ばえる機会もありました。2013年の予定も盛りだくさんでおもしろくなる事間違いありません！

2012年の活動の中では、例えばメンバーの家でボードゲームを楽しんだり、映画館で日本の映画を見たり、ドイツのようなOktoberfestでビールを飲むということをしました。昨年の活動を通し皆にとって一番興味深く、楽しんでもらえたのはクリスマス会だと思います。12月に私は青年団の皆を自宅アパートへ招待しました。そこで伝統的な料理を食べたり、赤ワインを飲みながら、折り紙でハートや星型の飾りをたくさん作ってクリスマスツリーに飾りました。

2013年も色々ボードゲームデーをはじめ、コペンハーゲン映画祭、4月27・28日に開かれる桜祭りやほかのイベントに参加の予定です。だれでも参加できるので、引き続きFacebookの「デンマーク日本人会青年団グループ」をチェックしてください！どうぞよろしくお願います。

Frederik Ditlev Otte-Trojel



デンマーク日本人会青年団